

英語 授業構想

平成26年10月10日(金) 5校時 3年1組教室
 3年1組(男子16名, 女子18名, 計34名)
 授業者: 教諭 小松千佳子

1 単元名 Program7 What Is the Most Important Thing To You?

2 教材観

本単元では, 文法事項として関係代名詞(主格, 目的格)の活用をねらいとする。関係代名詞には, 文と文をつなぎ先行詞を説明する働きがあることを理解させ, 関係代名詞を学ぶことによって My Project9「自己PRしよう」での自己表現へつなげたい。

3 生徒の実態

小学校で外国語活動を行ってきたこともあり「聞くこと」「話すこと」には前向きに取り組む生徒が多い。長文や初見の英文を読んだり, 書いたりすることに対して苦手意識は高いが, 身近な話題であれば意欲を持って取り組むことができる。取り組み状況には個人差があり, 援助を要する生徒が複数いるので, ペアやグループ活動の中で生徒同士がかかわり合いながら課題を解決する姿勢を育てたい。

4 本時について

(1) 本時の学習 Section1 身近な人について詳しく説明できるようにしよう

(2) 本時のねらい

①関係代名詞(who)を用いた文を聞いたり読んだりして内容が理解できる。 【理解の能力】

②関係代名詞(who)を用いて, 積極的に説明文を話したり書いたりしようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(3) 本時における「わかる生徒の姿」

関係代名詞(who)の文の形・意味を理解し, 身近な人について話したり書いたりすることができる。

(4) 展開構想 ○→主な学習活動 ①, ②→評価場面

学びのステップ	学習内容	指導上の留意点	かかわり合いの形態
導入	○ペアリーディング ○人について説明している文を聞き取る。	英語で Warm-up 新出文型の形と意味に気付かせる。	ペア
学習課題 身近な人について詳しく説明できるようにしよう。			
第1ステップ	○ Basic Dialog ○ Listening ○ Speaking	関係代名詞を用いた文の意味が理解できたか確認する。 支援を要する生徒にアドバイスする。 関係代名詞を用いてパターン練習をする。	個人 個人 ペア ペア
第2ステップ	○人について説明している文を読む。	①学習シート	ペア
ラストステップ	○関係代名詞(who)を用いて身近な人について説明する文を作る。 ○振り返りを書く。	書く時間を確保する。 ①②学習シート	グループ 個人